

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
中学部 第2学年 重複A類型	日常生活の指導	①道徳「きみのところをつよくするほん」（主婦の友社） ②保健体育「改訂新版 体験を広げるこどものずかん9 からだとけんこう」（ひかりのくに）			
目標	(知) 学校生活で日常的に行われる諸活動を通して、身の回りの生活において必要な基本的な習慣や技能を身に付けるようにする。 (思) 身の回りの生活と自分との関わりについて関心をもち、感じたことを伝えようとする。 (学) 毎日の継続した諸活動に自分から取り組もうとしたり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「朝の会」 ・挨拶、健康観察、日課予定、天気 ・係の仕事、身だしなみ確認、歌 など  「帰りの準備」 ・翌日の日課予定、下校方法の確認、歌 ・一日の振り返り、挨拶 など	①②	(知) 自ら頭を下げたり、手を振ったり、握手をしたりして挨拶をすることができる。 今日の日付や曜日を意識することができる。 (思) 日常生活に必要な身辺処理を自主的に行おうとしたり、教師と一緒に رفتりすることができる。 一日の移り変わりが分かる。 身近な人と自分との関わりが分かり、挨拶や簡単な応対ができる。 (学) 学級の中で役割を果たそうとすることができる。	学級 グループ	26
1 学期授業時数					26
2 学期	「朝の会」 ・挨拶、健康観察、日課予定、天気 ・係の仕事、身だしなみ確認、歌 など  「帰りの準備」 ・翌日の日課予定、下校方法、歌 ・一日の振り返り、挨拶 など	①②	(知) 自ら頭を下げたり、手を振ったり、握手をしたりして挨拶をすることができる。 今日の日付や曜日を意識することができる。 (思) 日常生活に必要な身辺処理を自主的に行おうとしたり、教師と一緒に رفتりすることができる。 一日の移り変わりが分かる。 身近な人と自分との関わりが分かり、挨拶や簡単な応対ができる。 (学) 学級の中で役割を果たそうとすることができる。	学級 グループ	30
2 学期授業時数					30
3 学期	「朝の会」 ・挨拶、健康観察、日課予定、天気 ・係の仕事、身だしなみ確認、歌 など  「帰りの準備」 ・翌日の日課予定、下校方法、歌 ・一日の振り返り、挨拶 など	①②	(知) 自ら頭を下げたり、手を振ったり、握手をしたりして挨拶をすることができる。 今日の日付や曜日を意識することができる。 (思) 日常生活に必要な身辺処理を自主的に行おうとしたり、教師と一緒に رفتりすることができる。 一日の移り変わりが分かる。 身近な人と自分との関わりが分かり、挨拶や簡単な応対ができる。 (学) 学級の中で役割を果たそうとすることができる。	学部 学級 グループ	14
3 学期授業時数					14
総授業時数					70

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
中学部 第2学年  重複A類型	生活単元学習	①国語「かわいいてんとうむし」(大日本絵画) ②社会「カラブラス広島、宮島」(昭文社) ③地理「ドラえもんちずかん」(ちずかん社) ④数学「6つの色」(河田デザイン) ⑤理科「かぜのひ」(徳間書店) ⑥職業・家庭「かがみえほん きょうのおやつは」(福音館出版)			
目標	(知) 体験的な活動を通して、生活に必要な技能を身に付ける。 (思) 自分の気持ちや他者に伝えたり、自分の役割を果たしたりする。 (学) 人や物と関わりながら、学んだことを生活に活用しようとする事ができる。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「2年生を頑張ろう」 ・自己紹介、個人、学級目標の設定 ・1学期の行事等について ・新入生歓迎会への参加		(知) 自分のことを学級の友達に紹介したり、友達のことを知ろうとすることができる。 (思) 行事の内容を理解し、自分で楽しみな行事等を発表しようとしたりする。 (学) 友達などに働きかけたり、働き掛けてもらったりして一緒に過ごすことに期待感をもつことができる。	学級	4
	「地域について知ろう2」【校外学習】 ・身近な地域について ・地域の産業について	①②③	(知) 集団の中での役割に気付き、教師と決めた役割をこなすことができる。 (思) 教室での経験を思い出し、教室以外の場面で、スイッチ等を押して気持ちを表現することができる。 (学) 地域について興味や関心をもつことができる。	学級	6
	「チャレンジタイム2」 ・学級の実態に応じた指導 ・揺れ、音、光、風などを用いた学習		学級の実態に応じた指導目標	学級	4
	「中学部まつりをしよう3」 ・事前学習、店出し準備、練習 ・店出し、店巡り、片付けなど		(知) 教師や友達と準備や片付けをしながら、集団の活動に参加することができる。 (思) 自分の役割の中で、友達や教師に気持ちを表現することができる。 (学) 友達へ働きかけたり、働き掛けてもらったりすることで楽しむことができる。	学級 グループ	6
	「育てよう3」 ・じゃがいもの収穫 ・じゃがいもを使った学習 ・簡単な調理や味見など	⑤⑥	(知) 教師と一緒に植物や土に触れることで、触っているものに注目したり、関心をもつことができる。 (思) においや感触に気付き、自分なりの方法で表現することができる。 (学) 収穫したことに達成感を感じ、活動に意欲的に参加することができる。	学級	4
	「1学期を振り返ろう」 ・頑張ったね会、1学期の振り返り		(知) 感じたことや考えたことを発表しようとする事ができる。 (思) できるようになったことを自分なりに表現することができる。 (学) 次の学期へ意欲を高めることができる。	学級	2
1学期授業時数					26
2 学期	「2学期も頑張ろう」 ・個人、学級の目標設定 ・2学期の行事等について		(知) 学期ごとの行事を知り、学校生活に見通しをもつことができる。 (思) 自分が楽しみな行事等を発表しようとする事ができる。 (学) 友達などに働きかけたり、働き掛けてもらったりして2学期に期待感をもつことができる。	学級	1
	「宿泊学習を頑張ろう」 ・役割決め、しおり学習 ・当日に向けた取組 ・事後学習など	②	(知) 宿泊学習について知ることができる。 (思) 宿泊学習の内容を理解し、宿泊学習での写真の中から、楽しみな活動や思い出を選び、友達に発表することができる。 (学) 公共の場所(宿泊施設や交通機関)において、音と異なる音や光、周囲の人の気配を感じながら、落ち着いて過ごしたり、その場所ならではの刺激を味わおうとしたりする。	学年 学級 グループ	11
	「中学部まつりをしよう4」 ・事前練習、店出しなど		(知) 活動への見通しをもち、集団での簡単な役割を果たそうとすることができる。 (思) 店巡りにおいて、提示された複数の景品や活動の中から、視線や手の動きで自分の欲しいものややりたいことを選択し、喜びや満足感を表情や発声で表現する。 (学) 友達の呼びかけや活動の賑わいを感じ、友達と活動することができる。	学年 学級 グループ	5
	「地域について知ろう3」【進路学習】 ・場所や日程について ・体験の練習 ・作業所見学 ・見学内容を振り返り、まとめる	①②③	(知) 学校以外の社会集団があることに気付き、場所が変わっても落ち着いて活動に参加することができる。 (思) 活動したことについて教師や友達に伝えたり、表現したりする。 (学) 働くことについて、興味・関心をもつことができる。	学級	8
	「育てよう4」【食育】 ・知作り、大根の種まき ・観察記録 ・大根の収穫	④⑤⑥	(知) 植物の写真や具体物を見て、食べたい気持ちを表現したり、好きな色や花を選択したりすることができる。 (思) 植物を見たり、触れたり、匂いを感じたりして、植物の特徴や変化に気付くことができる。 (学) 葉などの匂いを感じることができるような姿勢を取ろうとすることができる。	学級	3
	「2学期を振り返ろう」 ・頑張ったね会、2学期の振り返り		(知) 感じたことや考えたことを発表しようとする事ができる。 (思) できるようになったこと等を表現することができる。 (学) 次の学期へ意欲を高めることができる。	学級	2
2学期授業時数					30
3 学期	「3学期も頑張ろう」 ・個人、学級の目標設定 ・3学期の行事等について		(知) 学期ごとの行事を知り、学校生活に見通しをもつことができる。 (思) 自分が楽しみな行事等を発表しようとする事ができる。 (学) 友達などに働きかけたり、働き掛けてもらったりして3学期に期待感をもつことができる。	学級	1
	「校内で働く人にインタビューしよう」 【進路学習】 ・インタビューを行う人や日程について知る。 ・インタビューを行う。		(知) 教師との移動ややり取りを通して、校内には自分たち以外に働く人がいることに気付き、その人の声や雰囲気の変化を察知しようとする。 (思) 教師と一緒に相手への関わり方を考え、VOCA(音声出力装置)やスイッチ等を用いて、適切なタイミングでインタビューの音声を再生しようとする。 (学) インタビュー場面において、相手を見つめたり表情を変えたりして、やり取りの心地よさを味わいながら、活動を継続しようとする。	学級	4
	「チャレンジタイム3」 ・学級の実態に応じた指導 ・揺れ、音、光、風などを用いた学習		学級の実態に応じた指導目標	学級	4
	「卒業生を祝おう2」 ・卒業生を送る会準備、卒業生を送る会		(知) 卒業する友達を知ることができる。 (思) 行事に対して、見通しをもちながら卒業生を祝うための発表等ができる。 (学) 卒業生の呼びかけや拍手などの賑やかな雰囲気を感じ、相手に視線を向けたり、一緒に手足を動かしたりして、集団の中での一体感や温かい雰囲気を味わうことができる。	学部 学級	4
	「2年生を振り返ろう」 ・頑張ったね会		(知) 感じたことや考えたことを発表しようとする事ができる。 (思) できるようになったこと等を表現することができる。 (学) 次の学年へ意欲を高めることができる。	学級	1
3学期授業時数					14
総授業時数					70

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
中学部 第2学年 重複A類型	作業学習 (クラフト)				
目標	<p>(知) 紙を使った製作を通して、物の有無が分かり、道具を扱うことが分かる。</p> <p>(思) 紙を使った製作を通して、友達や教師、物と関わりながら表情や声等で気持ちを表現することができる。</p> <p>(学) 紙を使った製作を通して、責任をもって自分の役割を果たそうとすることができる。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「牛乳パックで紙を作ろう」 ・シュレッダーで細断する。 ・紙の重さや水のかさを測る。 ・ミキサーで攪拌する。		<p>(知) 物があることが分かり、自分から関わろうとすることができる。</p> <p>手本や道具に注目することができる。</p> <p>(思) 紙や水、パルプなどに触れ、表情や動き、声などで気持ちを表現することができる。</p> <p>(学) 物を作ることに達成感や喜びを感じ、自ら進んで活動しようとする事ができる。</p>	学級 グループ	13
1 学期授業時数					13
2 学期	「共同で作品を作ろう」 ・型抜きパンチをする。		<p>(知) 物があることが分かり、自分から関わろうとすることができる。</p> <p>手本や道具に注目することができる。</p> <p>(思) 紙や水、パルプなどに触れ、表情や動き、声などで気持ちを表現することができる。</p> <p>(学) 物を作ることに達成感や喜びを感じ、分業を通して友達を意識することができる。</p>	学級 グループ	15
	「個人作品を作ろう」 (木工や染めなども含む) ・写真立てや容器などを作成する。 ・型抜きパンチをする。 ・のりで貼る。 ・作品を鑑賞する。 ・頑張り発表をする。		<p>(知) 物があることが分かり、自分から関わろうとすることができる。</p> <p>手本や道具に注目することができる。</p> <p>(思) 素材に触れ、表情や動き、声などで気持ちを表現することができる。</p> <p>(学) 物を作ることに達成感や喜びを感じ、自ら進んで活動しようとする事ができる。</p>	学級 グループ	
	「中学部マーケットに向けて製品をつくらう」 ・オーナメント、はがきの作成		<p>(知) 物があることが分かり、自分から関わろうとすることができる。</p> <p>手本や道具に注目することができる。</p> <p>(思) 素材に触れ、表情や動き、声などで気持ちを表現することができる。</p> <p>(学) 物を作ることに達成感や喜びを感じ、自ら進んで活動しようとする事ができる。</p>	学級 グループ	
2 学期授業時数					15
3 学期	「中学部マーケット」 ・販売に向けた準備等 ・販売		<p>(知) 中学部マーケットに向けて準備をしたり、友達に製品を渡したりすることができる。</p> <p>(思) 相手を意識しながら、物を介したやり取りをすることができる。</p> <p>(学) 物を作ることに達成感や喜びを感じ、自ら進んで活動しようとする事ができる。</p>	学部 学級 グループ	3
	「牛乳パックで紙を作ろう」 「共同で作品を作ろう」 「個人作品を作ろう」		<p>(知) 友達や教師とのやり取りの中で共同して製作ができる。</p> <p>(思) 紙や水、パルプなどに触れ、表情や動き、声などで気持ちを表現することができる。</p> <p>(学) 物を作ることに達成感や喜びを感じ、自ら進んで活動しようとする事ができる。</p>	学級 グループ	4
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書		
中学部 第2学年 重複A類型	作業学習 (園芸)			
目標	<p>(知) 栽培活動を通して、物の有無が分かり、道具を扱うことができる。</p> <p>(思) 栽培活動を通して、友達や教師、物と関わりながら表情や声等で気持ちを表現することができる。</p> <p>(学) 栽培活動を通して、自分の役割を果たそうとすることができる。</p>			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
通年	「畑・プランターの管理をしよう」 ・水やり	(知) スイッチ操作等により、水やりをすることができる。 (思) 植物の成長について、教師や友達に伝えることができる。 (学) 花や野菜の成長を楽しみしながら世話をすることができる。	学級 グループ	
	「牡蠣殻で肥料を作ろう(雨天時)」	(知) 牡蠣殻から肥料を作ることを知る。 (思) 肥料を触って、気持ちを表現することができる。 (学) 友達や教師と協力して、肥料作りをすることができる。	学級 グループ	
1 学期	「夏野菜を育てよう」 ・畑作り(腐葉土、堆肥、石灰の使用方法) ・農具の扱い方 ・苗植え ・水やり ・はさみを使用した収穫	【畑作り】 (知) 肥料と土の違いににおいなどで気付くことができる。 (思) 上肢や下肢を動かして畑の土と肥料を混ぜようとする ことができる。 (学) 土などの匂い感触を感じることができるような姿勢を取 ろうとすることができる。  【収穫】 (知) 収穫する野菜が何か知る。 (思) 野菜の匂いに反応したり、口を動かしたりして気持ちを 表現する。 (学) 収穫することに喜びを感じ、次の野菜の栽培へ意欲を高 めることができる。  【花の苗の植え付け】 (知) 植物の写真や具体物を見て、食べたい気持ちを表現した り、好きな色や花を選択したりすることができる。 (思) 植物の写真や具体物を見て、食べたい気持ちを表現した り、好きな色や花を選択したりすることができる。 (学) 葉などの匂い感触を感じることができるような姿勢を取 ろうとすることができる。  【苗植え】 (知) 植物の写真や具体物を見て、食べたい気持ちを表現した り、好きな色や花を選択したりすることができる。 (思) 植物の写真や具体物を見て、食べたい気持ちを表現した り、好きな色や花を選択したりすることができる。 (学) 葉などの匂い感触を感じることができるような姿勢を取 ろうとすることができる。	学級 グループ	5
	「えんどう豆・そら豆・玉ねぎ・じゃがいもを収穫し よう」 ・収穫の仕方		学級 グループ	4
	「さつまいもを育てよう」 ・苗植え ・水やり		学級 グループ	4
1学期授業時数				13
2 学期	「大根・人参を育てよう」 ・畑作り(腐葉土、堆肥、石灰の使用方法) ・種まき ・水やり ・収穫 ・中学部マーケットように大根を2畝作る。	【種まき】 (知) 長短や重軽など収穫物による素材の違いを知る。 (思) 植物の写真や具体物を見て、食べたい気持ちを表現した り、好きな色や花を選択したりすることができる。 (学) 葉などの匂い感触を感じることができるような姿勢を取 ろうとすることができる。	学部 学級 グループ	4
	「ブロッコリー・水菜・えんどう豆・そら豆・玉ねぎ を育てよう」 ・畑作り(腐葉土、堆肥、石灰の使用方法) ・苗植え ・水やり ・はさみを使用した収穫		学級 グループ	7
	「さつまいもを収穫しよう」 ・シャベルを使用した収穫		学級 グループ	4
2学期授業時数				15
3 学期	「中学部マーケット」 ・販売に向けた準備等 ・販売	(知) 販売に向けた準備を行ったり、販売の仕方を知ったりす ることができる。 (思) 相手を意識しながら、物を介したやり取りをすることが できる。 (学) 販売を通して、学習意欲を高めることができる。	学部 学級 グループ	2
	「じゃがいもを育てよう」 ・種芋植え ・水やり	(知) スイッチ操作等により、水やりをすることができる。 (思) 植物の写真や具体物を見て、食べたい気持ちを表現した り、好きな色や花を選択したりすることができる。 (学) 葉などの匂い感触を感じることができるような姿勢を取 ろうとすることができる。	学級 グループ	5
3学期授業時数				7
総授業時数				35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書		
中学部 第2学年 重複A類型	作業学習 (手工)			
目標	<p>(知) 手芸や工芸の制作を通して、物の有無が分かり、道具を扱うことができる。</p> <p>(思) 手芸や工芸の制作を通して、友達や教師、物と関わりながら表情や声等で気持ちを表現することができる。</p> <p>(学) 手芸や工芸の制作を通して、責任をもって自分の役割を果たそうとすることができる。</p>			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
通年	「個人作業」 ・刺し子 ・ビーズ通し ・ステンシル ・リングはめ ・アイロンビーズ	(知) 基本的な道具の使い方を理解し、安全に扱ったり、正確さなどの技能を高めることができる。 (思) 作品などのデザインを考えたり、使用する道具や材料を選んだりして、完成品のイメージをもつことができる。 (学) 得意な活動を見付けたり、やりがいを感じたりするなど、創作意欲を高めることができる。 決められた時間集中して作業をすることができる。	学級 グループ	
1 学期	「基礎練習をしよう」 ○基礎練習や小物作り（ポケットティッシュカバー・ランチョンマット）など ・ミシン掛け ・アイロン掛け ・布の裁断 ・印付け ・ボタン付け ・縫製	(知) スイッチを押したらミシンが動くことが分かったり、スイッチを使って操作したりすることができる。アイロンのかけ方を知る。ステンシルで模様を付けることができる。 (思) イラストを見ながら、自分の作りたいデザインを考える。 (学) 自分からスイッチを押そうとするなど意欲的に活動することができる。	学級 グループ	13
1 学期授業時数				13
2 学期	「パソコンカバーを作ろう（共同制作）」 ○分業によるパソコンカバーの製作 ・仕事分担 ・作業の流れ確認 ・布の裁断・印付け ・縫製 ・アイロン仕上げ	(知) スイッチを押したらミシンが動くなどが分かる。友達と関わりながら活動することができる。 (思) ミシンが動く振動を感じるすることができる。 (学) 自分からスイッチを押そうとするなど意欲的に活動することができる。	学級 グループ	10
	「個人作品を作ろう」 ・印付け ・布の裁断 ・縫製 ・飾り付け	(知) スイッチを押したらミシンが動くなどが分かる。 (思) ミシンが動く振動を感じるすることができる。 (学) 自分からスイッチを押そうとするなど意欲的に活動することができる。	学級 グループ	5
2 学期授業時数				15
3 学期	「パソコンカバーを作ろう（共同制作）」 (2学期同様)	(知) スイッチを押したらミシンが動くなどが分かる。友達と関わりながら活動することができる。 (思) ミシンが動く振動を感じるすることができる。 (学) 自分からスイッチを押そうとするなど意欲的に活動することができる。	学部 学級 グループ	3
	「中学部マーケット」 ・販売に向けた準備等 ・販売	(知) 販売に向けた準備を行ったり、販売の仕方を知ったりすることができる。 (思) 相手を意識しながら、物を介したやり取りをすることができる。 (学) 販売を通して、学習意欲を高めることができる。	学級 グループ	2
	「個人作品を作ろう」 ・縫製 ・飾り付け ・仕上げ ・作品発表会	(知) スイッチを押したらミシンが動くなどが分かる。 (思) ミシンが動く振動を感じるすることができる。 (学) 自分からスイッチを押そうとするなど意欲的に活動することができる。	学級 グループ	2
3 学期授業時数				7
総授業時数				35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書		
中学部 第2学年 重複A類型	作業学習 (陶芸)			
目標	<p>(知) ものづくりを通して、物の有無が分かり、道具を扱うことができる。</p> <p>(思) ものづくりを通して、友達や教師、物と関わりながら表情や声等で気持ちを表現することができる。</p> <p>(学) ものづくりを通して、責任をもって自分の役割を果たそうとすることができる。</p>			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「小皿を作ろう(個人制作)」 ・小皿作りの全工程(伸ばし、型取り、成形)を経験し、小皿作りへの見通しをもつ。 ・個人で、小皿の成形に取り組む。 ・はけ、撥水剤、釉薬を使用して、小皿に撥水剤を塗り、釉薬掛けを行う。 ・小皿のこん包(新聞紙や気泡緩衝材、テープ等でのこん包)を行う。	(知) 粘土や道具の感触が分かる。 道具を使って粘土を伸ばそうとしたり、握ったりすることができる。 (思) 自分から粘土等に触ろうとすることができる。 (学) 友達と関わりながら活動することができる。自ら粘土等に関わろうとすることができる。 作業に見通しをもち、自分から活動しようとする事ができる。	学級 グループ	6
	「中皿、箸置きを作ろう(個人制作)」 ・中皿作りの全工程(伸ばし、型取り、成形)を経験し、中皿作りへの見通しをもつ。 ・個人で、中皿の成形に取り組む。 ・はけ、撥水剤、釉薬を使用して、中皿に撥水剤を塗り、釉薬掛けを行う。 ・中皿のこん包(新聞紙や気泡緩衝材、テープ等	(知) 粘土や道具の感触が分かる。 道具を使って粘土を伸ばそうとしたり、握ったりすることができる。 (思) 自分から粘土等に触ろうとすることができる。 (学) 友達と関わりながら活動することができる。 (学) 自ら友達や粘土等に関わろうとすることができる。 作業に見通しをもち、自分から活動しようとする事ができる。	学級 グループ	7
1 学期授業時数				13
2 学期	「協力して小皿、中皿、箸置きを作ろう(分業)」 ・小皿、中皿作りについて、作業工程ごとにグループで分かれ、分業作業を行う。 ・はけ、撥水剤、釉薬を使用して、小皿に撥水剤を塗り、釉薬掛けを行う。 ・小皿、中皿のこん包(新聞紙や気泡緩衝材、テープ等でのこん包)を行う。 ・箸置きの製作をする。 ・中学部マーケットに向けた製品作りを行う。	(知) 粘土や道具の感触が分かる。 道具を使って粘土を伸ばそうとしたり、くっつけたりすることができる。 (思) 自分から粘土等に触ろうとすることができる。 (学) 自ら粘土等に関わろうとすることができる。 作業に見通しをもち、自分から活動しようとする事ができる。	学級 グループ	10
	「共同制作をしよう」 ・文化祭に向けた取組をする。	(知) 文化祭に共同制作を展示することをすることができる。 (思) 自分から粘土等に触ろうとすることができる。 (学) 自ら粘土等に関わろうとすることができる。 作業に見通しをもち、自分から活動しようとする事ができる。	学級 グループ	4
	「コップを作ろう(個人制作)」 ・コップ作りの全工程(伸ばし、型取り、成形)を経験し、コップ作りへの見通しをもつ。	(知) 粘土や道具の感触が分かる。 道具を使って粘土を伸ばそうとしたり、くっつけたりすることができる。 (思) 自分から粘土等に触ろうとすることができる。 (学) 自ら粘土等に関わろうとすることができる。 作業に見通しをもち、自分から活動しようとする事ができる。	学級 グループ	1
2 学期授業時数				15
3 学期	「コップを作ろう(個人制作、分業)」 ・個人でコップの成形に取り組む。 ・はけ、撥水剤、釉薬を使用して、小皿に撥水剤を塗り、釉薬掛けを行う。 ・コップのこん包(新聞紙や気泡緩衝材、テープ等でのこん包)を行う。 ・分業でコップの成形に取り組む。 ・はけ、撥水剤、釉薬を使用して、小皿に撥水剤を塗り、釉薬掛けを行う。 ・コップのこん包(新聞紙や気泡緩衝材、テープ等でのこん包)を行う。	(知) 粘土や道具の感触が分かる。 道具を使って粘土を伸ばそうとすることができる。 (思) 自分から粘土等に触ろうとすることができる。 友達と関わりながら活動することができる。 (学) 自ら友達や粘土等に関わろうとすることができる。 作業に見通しをもち、自分から活動しようとする事ができる。	学級 グループ	5
	「中学部マーケット」 ・販売に向けた準備等 ・販売	(知) 販売に向けた準備を行ったり、販売の仕方を知ったりすることができる。 (思) 相手を意識しながら、物を介したやり取りをすることができる。 (学) 販売を通して、学習意欲を高めることができる。	学級 グループ	2
3 学期授業時数				7
総授業時数				35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
中学部 第2学年 重複A類型	音楽	①おんがく☆☆☆(東京書籍)			
目標	<p>(知) 曲名や曲想と簡単な音楽のつくりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。</p> <p>(思) 音楽表現を工夫することや、表現することを通じて、音や音楽に興味をもって聴くことができるようにする。</p> <p>(学) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにするようとする態度を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
通年	「音楽始まりの歌、音楽終わりの歌」 「音楽始まりの歌」「音楽終わりの歌」 を通しての挨拶 「朝の会の歌、帰りの会の歌」 ・呼び掛けとこたえを取り入れた発声の練習 「季節の歌」 「学校行事に向けての歌」 「エコーソング」 「音楽に合わせた身体表現」 「ボディーパーカッション」 (表現「歌唱」「身体表現」) ・学年の歌や季節の歌などの歌唱や身体表現 ・自分の体の部位を動かしたり、タッチをしたりするなど、歌詞や音楽の変化を意識した身体表現 ・様々な歌を通して友達との関わり合い	①	<p>(知) 曲名や曲想と、簡単な音楽のつくりについて気付き、音楽表現を楽しむために必要な技能を身に付ける。</p> <p>(思) 音や音楽に興味をもって聴くことができる。</p> <p>(学) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにするようとする態度を身に付ける。</p> <p>【共通教材】 生徒の生活年齢及び発達の段階に応じた、日常生活に関連した曲 「こいのぼり」(文部省唱歌) 「われは海の子(歌詞は第3節まで)」(文部省唱歌) 「とんび」 「もみじ」(文部省唱歌) 「スキーの歌」(文部省唱歌) 「春の小川」(文部省唱歌) ※ 1曲以上適切に取り扱うようにする。</p>	学級 グループ	
	「音楽を作って演奏しよう」 (表現「音楽づくり」) ・音遊び、わらべ歌遊び、反復や呼び掛けなどの掛け合い ・声や身の回りの様々な音の聴き取りやその特徴や雰囲気の違いの理解 ・リズム・パターン、短い旋律を取り入れた音楽づくり ・設定した条件に基づいて、音を選択し、音を音楽へと構成して表現	①	<p>(知) 声や身の回りの様々な音や音のつなげ方が曲の旋律を自分らしく歌いたいという思いをもつことができる。</p> <p>(思) 音遊びを通して、音の面白さに気付く、音や音楽で表現することについて思いをもつことができる。</p> <p>(学) 音楽づくりの活動をする中で、音楽を通してのコミュニケーションを感じたり、一体感を味わったりするとともに、音楽に親しむ態度を身に付ける。</p>	学級 グループ	11
	「たのしくコンサート4」 (鑑賞) ・歌唱表現や小合奏の演奏の発表 ・教師による歌唱や楽器演奏の鑑賞	①	<p>(知) 身近な人の演奏や自分の生活に身近な音を聞く中で、好きな音色や楽器の音、フレーズを見付けることができる。</p> <p>(思) 身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。</p> <p>(学) 鑑賞の活動をする中で、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにするようとする態度を身に付ける。</p>	学級 グループ	2
1学期授業時数					
					13
1 学期	「リズムに親しもう2」 (表現「音楽づくり」) ・リズムや旋律、曲の雰囲気などを意識した歌唱 ・拍打ちやリズム打ちの練習 ・リズムや速度、音色を意識した演奏	①	<p>(知) 声や身の回りの様々な音や、音のつなげ方が生み出す面白さに気付く、思いに合った表現をすることが身近な打楽器などに親しみ、音を出そうとする思いをもつことができる。</p> <p>(思) リズムの学習活動を通して、音の面白さに気付くとともに、音や音楽で表現することについて思いをもつことができる。</p> <p>(学) リズムの学習活動で、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにするようとする態度を身に付ける。</p>	学級 グループ	4
	「みんなで演奏しよう2」 (表現「器楽」) ・楽器・パートに分かれての演奏の練習 ・伴奏や友達に合わせることを意識した演奏 ・伴奏に合わせた打楽器や旋律楽器での合奏	①	<p>(知) 身近な打楽器などに親しみ、音を出そうとする思いをもって教師や友達と一緒に演奏することができる。</p> <p>(思) 身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつことができる。</p> <p>(学) 友達と演奏する中で、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにするようとする態度を身に付ける。</p> <p>身近な人の演奏や自分の生活に身近な音を聞く中で、好きな音色や楽器の音、フレーズを見付けることができる。</p>	学級 グループ	8
	「たのしくコンサート5」 (鑑賞) ・たのしくコンサートに向けての練習 ・歌唱表現や小合奏の演奏の発表 ・他学年の生徒や教師による歌唱や楽器演奏の鑑賞	①	<p>(知) 特徴的な曲調に気づき、友達や教師と一緒に歌ったり、演奏したりすることができる。</p> <p>(思) 曲の旋律を自分らしく歌いたいという思いをもつことができる。</p> <p>(学) 歌唱や身体表現で、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにするようとする態度を身に付ける。</p>	学部 学級 グループ	3
2学期授業時数					
					15
2 学期	「思いを込めて表現しよう」 (表現「歌唱」「器楽」「身体表現」) ・卒業証書授与式に向けての歌唱や身体表現の練習 ・卒業生を送る会に向けての合奏練習や雰囲気の違いの理解	①	<p>(知) 曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉や動きとの関わりや、拍や曲の特徴的なリズムに気付く、教師や友達と一緒に表現する技能を身に付けることができる。</p> <p>(思) 音楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、自分なりに表現したいという思いをもつことができる。</p> <p>(学) 教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにするようとする態度を身に付ける。</p>	学級 グループ	4
	「卒業証書授与式の歌を練習しよう2」 (表現「歌唱」「身体表現」) ・卒業証書授与式に向けての歌唱や身体表現の練習	①	<p>(知) 曲に使われている特徴的な言葉に気付く、自分の歌声に注意を向け、教師や友達と一緒に歌うことができる。</p> <p>(思) 曲の旋律を自分なりに歌いたいという思いをもつことができる。</p> <p>(学) 歌唱や身体表現で、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにするようとする態度を身に付ける。</p>	学級 グループ	1
	「たのしくコンサート6」 (鑑賞) ・歌唱表現や小合奏の演奏の発表 ・教師による歌唱や楽器演奏の鑑賞	①	<p>(知) 身近な人の演奏や自分の生活に身近な音を聞く中で、好きな音色や楽器の音、フレーズを見付けることができる。</p> <p>(思) 身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。</p> <p>(学) 鑑賞の活動をする中で、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにするようとする態度を身に付ける。</p>	学部 学級 グループ	2
3学期授業時数					
					7
総授業時数					
					35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
中学部 第2学年 重複A類型	美術	①美術「はじめてのこうさくあそび」(のら書店)			
目標	<p>(知) 形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。</p> <p>(思) 表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができるようにする。</p> <p>(学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「Tシャツのデザインをしよう2(染め)」 ・加工の方法の理解 ・模様デザインの検討、加工 ・染料を用いたの染め ・作品の鑑賞		<p>(知) Tシャツや染料の感触を味わったり、Tシャツが染まっていく様子に注目できたりする。</p> <p>(思) 染めの技法を使い、デザインを表現することができる。他の作品の鑑賞を通して、作品の良さや面白さに気付くことができる。</p> <p>(学) Tシャツ作りを通して、染めの技法を使って創造する楽しさ、達成感をもつことができる。</p>	学級	13
1学期授業時数					13
2 学期	「感触を楽しもう2」 ・モダンテクニックの体験 (デカルコマニー、スパッタリング、ドリッピング、マーブリング、フロッタージュ、吹き流し、スクラッチなど) ・様々な材料や用具を用いた制作活動 ・作品の鑑賞	①	<p>(知) モダンテクニックを知り、技法を使って表現することができる。</p> <p>(思) それぞれの技法でどんな模様や形ができるかをイメージしながら、表現することができる。他の作品の鑑賞を通して、作品の良さや面白さに気付くことができる。</p> <p>(学) モダンテクニックを通して、創造する楽しさ、達成感をもつことができる。</p>	学級	15
2学期授業時数					15
3 学期	「思い出を表現しよう2」 ・写真や映像での振り返り、描画する場面の選択 ・色鉛筆やクレヨン、絵の具などの道具を用いたの描画活動 ・モダンテクニック ・作品の鑑賞	①	<p>(知) 色や用具を自分で選び、色を作るなどしながら、経験したことを描くことができる。</p> <p>(思) 自分の描きたい場面の写真やイラストを選択し、表現することができる。</p> <p>(学) 様々な技法の使用を通して、より良い作品を目指そうとする態度を身に付ける。</p>	学級	7
3学期授業時数					7
総授業時数					35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書		
中学部 第2学年 重複A類型	自立活動			
目標	障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養うとともに、心身の調和的発達の基盤を培うことができる。 (6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。学習内容は、個別の指導計画に基づく。)			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
通年	○運動(健康の保持・身体の動き) 「身体をほぐそう」 「身体を支えよう」	・身体への働き掛けを受け止め、心地良さを感じたり、リラックスしたりする。 ・教師と一緒に体操を通して身体を動かす。 ・心身の緊張を緩めたり、身体の部位に注意を向けたりする。 ・教師の支援を受けて、活動に適した姿勢をとる。	学級 グループ 個別	752.5 (1学期 279.5) (2学期 322.5) (3学期 150.5)
	○運動(健康の保持・身体の動き) 「身体を動かそう」 「身体を使おう」	・教師の支援を受けながら、身体を動かすことを楽しむ。 ・姿勢の変化や身体の動きの変化を受け止め、身体を適応させる。 ・様々な姿勢に慣れ、それぞれの方法で身体を動かそうとしたり、使おうとしたりする。		
	○コミュニケーション(心理的な安定・人間関係の形成・コミュニケーション) 「表そう」 「伝えよう」 「やりとりしよう」	・関わりや活動に気持ちを向けたり、自分の気持ちを表したりする。 ・相手や様々な働き掛けに応じて、思いを伝えようとする。 ・自分なりの手段で返事をしたり、やり取りしようとしたりする。		
	○認知(心理的な安定・環境の把握) 「聴いてみよう」 「触ってみよう」 「見てみよう」	・身の回りの音や教師の声等に注意を向ける。 ・繰り返し聞いたことのあるフレーズに対して、反応を示す。 ・提示された物に手を伸ばしたり、操作したりしようとする。 ・何かに触れたときに反応したり、手に触れている物の触り心地等の変化に気付いたりする。 ・人や物に注意を向け、注視したり、ゆっくり動く人や物を追視したりする。 ・繰り返しの活動に期待感をもつ。		
	○6区分(健康の保持・心理的な安定・人間関係の形成・環境の把握・身体の動き・コミュニケーション) 「給食を食べよう」	・身支度や特定のフレーズから給食や注入の始まりに気付く。 ・口腔周辺の刺激を受け入れる。 ・においや目の前の食べもの、言葉掛けから食べることに期待感をもつ。 ・教師の支援を受けながら、食べることに適した姿勢をとる。 ・教師の支援を受けながら、開口、取り込み、閉口位での嚥下等、口などを動かしながら食べる。		
総授業時数				752.5